

平成26年度 いいやま女性センター未来利用者団体 のご紹介

団体名 (活動内容)	利用者団体数 38 団体 (利用人数 647 名)
Beades de トモ (ビーズアクセサリーの制作)	ダンスクラブ 輪舞 (社交ダンスの練習)
ピースひまわり (//)	レク・ダンスいいやま (レクリエーションで健康体操)
木香会 I (仏像彫刻)	弘毅会 (書道の練習)
木香会 II (//)	小さな器の会 (陶芸)
タイチー (太極拳)	木香茨 (陶芸)
マーブル工芸 (七宝焼き)	友創 (手芸全般・古布のリサイクル)
絵手紙りんどうの会 (絵手紙)	カピリナ I (ハワイアンフラレッスン)
シニアパソコン (パソコン講習)	カピリナ II (//)
ペンフレンド (ボールペン習字)	踊り同好会ひまわり (健康増進と生きがい対策)
雛の会 I (つるし雛の作成)	保育サービスグループひよこの会 (託児学習会・総会)
雛の会 II (//)	ボランティアグループ秋桜 (会 議)
フレンドズ (ダンベル体操)	新婦人親子リズム (親子でリズム遊び、子育て学習)
アロハ・ハイビスカス (フラダンスの講習)	飯山市農村女性団体連絡会 (会員の情報交換、交流学習会)
簡化二十四式太極拳 (簡化式太極拳の勉強)	飯山市婦人団体連絡協議会 (男女共同参画社会の実現、学習他)
アイビー (ダンベル・ストレッチの練習)	飯山市職員労働組合女性部 (働きやすい職場づくりのための活動地)
ザ・ストレッチ (ストレッチで健康維持増進)	// 保育所部会 (学習会等)
静山流静月会 (詩舞練習)	飯山市保育園連盟 (研修、部会別学習会)
飯山フォークダンスサークル (フォークダンスの練習)	飯山女性教育を考える会「アミカ」 (女性の資質向上のための学習)
いつわ会 (民謡の練習)	いいやま mama life labo (子育てママの学習会)

いいやま女性センター未来では、こんなに沢山のグループが活発に活動しています。興味のある方は、いいやま女性センター未来 (62-0543) へお問い合わせください。

働きながら子育てをする家庭にとって、地域で助け合いながら子育てが出来る環境が求められます。ここで学んだことが活かされ「地域の中での子育て」が実現されることを期待します。



この講習会は、1月31日(金)から始まり、「保育の心」「心の発達とその問題」「小児看護の基礎知識」などについて学習し、保育実習や調理実習なども含め計6日間(24時間)にわたりに行われました。

去る3月7日(金)、女性センター未来で「保育サービス講習会」の修了式が行われました。

H25年度キャリアアップ事業 「保育サービス講習会」修了式



どの講習も大変充実しており、受講生は皆とても晴れ晴れとした表情で修了式を迎えました。

◇普段お話を聞くことの出来ない講師の方々から、本当に貴重なお話を聞くことができ、とても充実した講習会だった。

◇昔と今では、子育ても随分変わってきており、これから関わっていくためには、必要な知識を得ることが出来た。

◇受講生同士の交流もはかれ、とても楽しかった。

◇ここで学んだことを活かし、飯山市の子育てに役立てて行きたい。

受講生の感想



市内在住で、国内各地でコンサート活動をされている音楽家の山崎浩さん、沼田秀美さんのトークコンサートが、秋津、木島地区で開催されました。

秋津は2月、木島では3月11日の開催で、東日本大震災から3年という日にちなみ、震災復興を応援するチャリティソング「花は咲く」から始まりました。



▲心せまる山崎浩さん、沼田秀美さんの歌声

『人権・男女共同参画「コンサート」が開催されました！』
早春に歌う『いのちの詩』〜みんなちがってみんないい〜

金子みすゞ (1903~1930) さんとは、大正時代末期から昭和時代初期にかけて活躍した童謡詩人。短い生涯で512編もの詩を綴ったとされる。代表作「私と小鳥と鈴と」「大漁」などがある。自然とともに生き、小さな命を慈しむ思い、いのちなきものへの優しいまなざしが金子みすゞの詩集の原点ともいわれている。

金子みすゞの詩は、みんなちがってみんないいで有名な「私と小鳥と鈴と」、ACでお馴染みの「こだまでしようか」など、今から80年前(昭和の初め)女性が自由に行動できなかった時代につくられたとは思えない詩です。

山崎さんは、金子みすゞの命に対する思いなど、わかりやすく話してください、また、星野富弘のお母さんへ感謝を込めて書いたとされる「なす



《参加者の感想》
◇詩だけでも素敵ですが、お

聞きながら、感激で涙、涙の人も。心温まる一時間となりました。最後は全員で「故郷」を歌い充実した時を過ごすことができました。

二人で歌ってくださった。参加者の中には、曲を聞きながら、



二人のピアノのメロディと歌声、ハーモニイで聞くと、なお心に迫ってくるものがありました。

◇今まで人権学習会に参加して理解したつもりでしたが、それはただ知識だけでした。視点を変えてみることはよいことです。

◇詩がとてもよかったです。こういう機会を多くして、皆が人権について学んでいくことは大切だと思います。

◇ご夫婦の素敵な歌声に元気をいただきました。

◇人権という堅いイメージですが、音楽を通して短い歌の中から生命の大切さや人間関係の大切さを考える良い



▲みんなで、心をつなげて「故郷」を歌う

きつかけとなった。

◇歌もトークも心を清めていただいた。また明日から頑張ります。

◇人権学習の一環として、小学校でも講演してほしいと思います。

はばたけ 21世紀 いきいき男女共同参画

人権政策課男女共同参画係
電話：0269-62-3111
FAX：0269-62-5990 (内線 371)
E-mail: jinken@city.iiyama.nagano.jp
いいやま女性センター未来
飯山市大字飯山 1431
電話・FAX：0269-62-0543
E-mail: center-mirai@city.iiyama.nagano.jp